

第 11 回 インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS 2018)  
～ IoT と IOT (IoT とインターネットと運用技術) ～

**論文募集**

<https://www.iot.ipsj.or.jp/symposium/2018-cfp>

日程：平成 30 年 12 月 6 日 (木) ～7 日 (金)

会場：米子コンベンションセンター (鳥取県米子市末広町 294)

**開催の趣旨**

センサーをはじめとする多様な機能を実空間の様々な「モノ」に付加してインターネットに接続し活用する IoT (Internet of Things) の普及が加速しているが、その背景には、デバイス技術の進歩のみならず、ネットワーク・クラウド環境のさらなる発展や、データの高度な活用を支援する AI 技術の進展などの役割が大きい。インターネットは IoT の活用を支える基盤の役割を果たすのはもちろんであるが、インターネット自身から得られる様々なデータを活用しつつ、今後ますます複雑化するとともに、より高度な要求が求められるネットワーク運用管理技術の研究開発も重要となってくる。また、AI 技術はネットワーク運用管理にも今後大きく寄与していくと考えられるが、その一方で、ネットワーク設計構築や、後継者育成といった人間の知能がなすべき高次の役割は依然として必要であり、継続して維持し続ける必要がある。本シンポジウムでは、このような、これからの IoT 社会に向けた、課題や取り組みについて、様々な分野からの報告を行うと共に議論し、今後のインターネット構築運用技術の研究開発に寄与することを目的とする。

**論文募集分野**

- IoT デバイスの活用と運用管理
- IoT 活用を支えるインターネット技術
- セキュアな IoT 環境のための運用管理技術
- システム運用管理技術と AI
- その他、IoT や IOT に関連する話題

本シンポジウムでは、上記のようなトピックを対象としますが、必ずしもこれらに限定するものではありません。

**投稿方法**

本シンポジウムの執筆要領は、情報処理学会の「研究報告原稿 (PDF ファイル) 作成について」に準拠します (A4 縦、2 カラム)。ページ数は 8 ページ以内とします。スタイルファイル、テンプレートファイルは、学会指定のものを利用してください。なお、カメラレディ提出後、印刷会社にてヘッダを本シンポジウム用書き換えます。

論文投稿は EasyChair を利用します。詳しい方法については、以下のページをご参照ください。

投稿についての詳細：<https://www.iot.ipsj.or.jp/symposium/2018-cfp>

## スケジュール

投稿締切：平成 30 年 9 月 10 日（月） 23:59（JST）

採否通知：平成 30 年 10 月 22 日（月）以降のできるだけ早い時期

最終原稿提出締切：平成 30 年 11 月 12 日（月）

投稿締切後の論文応募は受け付けられません。

IOTS2018 では採否通知以降に、Work In Progress (WIP)発表を募集することがあります。

## 表彰・冠賞

本シンポジウムでは、優秀な発表に対する表彰制度を設けております。優秀論文賞、プレゼンテーション賞、学生奨励賞などの従来からの表彰制度に加え、協賛企業によるスポンサーシップのもと、特定分野の優れた論文に対して表彰を行う「冠賞」を IOTS2016 より設けています。

## 照会先

- 論文投稿に関する照会先

E-mail: [iots2018@mail.iot.ipsj.or.jp](mailto:iots2018@mail.iot.ipsj.or.jp)

- その他に関する照会先

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

(社) 情報処理学会シンポジウム係

E-mail: [sig@ipsj.or.jp](mailto:sig@ipsj.or.jp)

## 主催

情報処理学会 インターネットと運用技術研究会

## 後援

- 電子情報通信学会 (IEICE) インターネットアーキテクチャ (IA) 研究会
- ACM SIGUCCS Tokyo Chapter
- 鳥取大学 総合メディア基盤センター (予定)
- 公立鳥取環境大学 (予定)
- 公益財団法人とっとりコンベンションビューロー (予定)

## プログラム委員会

委員長：中村素典 (国立情報学研究所)

委員：池部実 (大分大学)、石島悌 (大阪産業技術研究所)、今泉貴史 (千葉大学)、大谷誠 (佐賀大学)、柏崎礼生 (大阪大学)、岸場清悟 (広島大学)、北口善明 (東京工業大学)、坂下秀 (アクタスソフトウェア)、西村浩二 (広島大学)、林治尚 (兵庫県立大学)、榊田秀夫 (京都工芸繊維大学)、松本直人 (さくらインターネット)、松本亮介 (GMO ペパボ)、宮下健輔 (京都女子大学)、山井成良 (東京農工大学)

## 実行委員会

委員長：大森幹之 (鳥取大学)

委員：中山貴夫 (京都女子大学)、福田豊 (九州工業大学)、村上登志男 (学習院大学)